



ひだまり 通信



VOL-245 (隔月1回発行)

令和6年9月、10月号



残暑厳しい毎日が続きますね。皆様、夏バテしていませんか？

ひだまりでは楽しいイベントをたくさんご用意。おしゃべりして学んで食べて飲んでいただける場所です。お気軽にどうぞ！

【ひだまり】 月曜日～金曜日
10:00～16:00 土日祝はお休み

【安心おとどけ隊】 随時受付

講座とイベントのご案内

**【月1回・第4土曜日10:00～16:00
ひだまり土曜カフェオープン】**

<9月> 9月28日

- 蕨市農家さん直送「季節の野菜販売」10:30～
- 地元豆腐屋の出来立て「生おから」販売 (予定)
10:30～ (無くなり次第終了)

○ 「アロマハンドトリートメント」

11:00～赤田さん

* 予約優先 お一人約20分

参加費500円+カフェで1オーダーお願いします



<10月> 10月26日

○ 蕨市農家さん直送「季節の野菜販売」

10:30～ (無くなり次第終了)

○ 現役栄養士さんの栄養相談

お茶を飲みながらの雑談形式

(予約不要)

相談料無料 (飲み物のオーダーをお願いします)

○ クラフトワークショップ

11:30～随時 (所要時間30分くらい)

ペーパークイリングという紙をクルクル巻く技法でオブジェを制作します。

* 参加費500円+カフェで1オーダーお願いします

※ 栄養相談、クラフト両方参加の方は1オーダーのみでOKです。



★11月は「ひだまりバザー開催！！」

***9月10月でバザー品を集めます！！**

取りにも伺いますのでよろしくお願いします。

【3回シリーズ・第2、3回アロマ講座】

9月、10月の第2木曜日

★2回目=9月12日(木) 10:30～12:00

「香りのちからで美人を作る」

【内容】・ハンドクリーム作り

- ・精油が皮膚に浸透する仕組み
- ・美肌を助けるアロマ
- ・自律神経を整えて内側からお肌を整える
- ・自律神経の安定、安眠を助けるアロマ



★3回目=10月10日(木) 10:30～12:00

「香りのちからで快適ライフ」

【内容】・目的別アロマスプレー作り

- ・家庭で使えるアロマ実践例→掃除, 洗濯, 消臭, 除菌他
- ・リラックスできる空間作り→寝室, バスルーム
- ・健康管理に使えるアロマ



上記いずれも

○材料費: 600円 講座代: 800円 ○定員: 6人

○講師: 赤田紀恵子さん * 予約してください

【オリーブの鉢植え差し上げます！】

30cmほどのテラコッタの鉢に入っていて、高さ1mのもの
と50cmのものと2つあります。問い合わせください。

*** 「ひだまり」は、2000年にオープンした、皆がホッとくつろげる“おうちコミュニティスペース”です。飲食・物販・講座などの他、「NPO法人志民アシストネットワーク」と連携し、地域支え合い活動やよろず相談などにも取り組み、「自己実現」「いきいき暮らす」「社会貢献」のための活動をしています。***

<9月&10月の教室・講座①>

随時 参加者募集

○笑話で元気アップの会

9/18、10/16 (水)

(月1回 第3水曜日)

- ・時 間：13時30分～15時
- ・参加費：500円
- ・講 師：小川陽子さん

△参加者が主役で元気アップ
思い出話、生活の知恵など
△声を出して免疫力アップ
笑い話朗読、早口言葉、歌など声を出そう



○ちりめん小物教室 9/20, 24 10/15, 25

- ・日 時：
9月＝20日(金)か24日(火)
10時～15時30分

- ・参加費：3500円
お地蔵さまを作ります

10月＝15日(金)か25日(火)10時～15時30分
クリスマスグッズを作ります(詳細未定)

- ・講 師：竹内君子さん 要予約



○羊ちゃん編み物教室

9/19、10/17 (木)

(毎月1回・第3木曜日)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円(材料費別)
- ・講 師：井上容子さん

それぞれの作りたいものを教えてくれます。見学も
できます。



○遊墨サークル(現在募集していません)

①9/10 10/8 (火)

②9/17 10/15 (火)

(毎月1回、①第2火曜日 ②第3火曜日)

- ・時 間：①②とも10時30分～12時
- ・参加費：850円(材料費別途)
- ・講 師：向後弥生さん



○新聞ちぎり絵教室 9/13、10/11 (金)

(毎月1回・第2金曜日) 要予約!

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円
- ・講 師：藤原かじ子さん

新聞のカラーの部分を手でちぎり、
静物や風景などを描きます。要予約



○一閑張りサークル(現在募集していません)

①9/5, 19 10/3, 17 (木)

②9/13, 27 10/11, 25 (金)

(毎月2回、①第1, 3木曜日
②第2, 4金曜日)

- ・時 間：①②とも10時30分～
- ・参加費：850円(材料費別途)
- ・講 師：向後弥生さん

竹かごやザルに和紙を貼り柿渋を塗ります



○アングルン教室(インドネシア民族竹楽器)

9/20、10/18(金)

(毎月1回・第3金曜日) 8月は第2です

- ・時 間：13時～14時
- ・参加費：1000円・講師：大杉明さん

一人一音を手に持ち軽く振るだけなので、「アメイジング・グレイス」「春の小川」など、即興合奏を楽しむことができます。楽しいですよ!



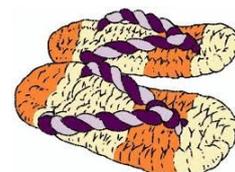
○布ぞうり作り講座

9/12, 26 10/10, 24 (木)

(月2回・第2, 4木曜日)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円
(初回材料費1100円別途)
- ・講 師：渡辺ヨシ子さん

手作り台を使用するので、楽に仕上げられます。



【コーヒー他飲み物350円になります!】

大変心苦しいのですが、原材料高騰に伴いコーヒーほかの飲み物を値上げさせていただきます。飲み物はすべて350円、講座を受講した日にご注文いただくと300円です。

スパゲティやおやきなどの食べ物はそのまま据え置きですが、セットの場合は飲み物代分が上がります。

<9月&10月の教室・講座②>

随時、受講者募集中

○初級パソコン教室

要予約

9/11, 25 10/9, 23 (水) 10時30分～12時
(毎月2回、第2, 4水曜日＝満員)

○超初級スマホ教室

予約制です、3人集まれば開催
します。ご連絡ください(水)

(毎月2回、第1, 3水曜日)

- ・時 間：10時30分～12時 13時30分～15時
- ・参加費：1100円
- ・講 師：吉田健一さん ・定 員：各4人

初心者向けのパソコン全般やスマホの便利な使い方を学びます。少人数で、丁寧に教えてくれます。

○個別パソコン・スマホ教室も
開催中！

1時間2,000円、曜日や時間は相談
要予約



○透明水彩画教室 9/2 10/21 (月)

(毎月1回 第3月曜日ですが、9月は第1)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：800円(材料費別)
- ・講 師：浅田良一さん

まったくの初心者でもOK
静物や植物、外に出ての風景写生
など、絵を描く楽しさを学びま
す。絵具をご持参ください。



○絵手紙教室 9/11 10/9(水)

(毎月1回、第2水曜日)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円(材料費別)
- ・講 師：木村智子さん
(日本絵手紙協会・公認講師)
- ・持ち物：あれば顔彩、墨、硯、
筆、パレット(最初はお貸しします)

◎9月はお菓子のパッケージ

10月はスポーツの日にちなみプレイしている人の写
真や道具などを描きます。へたでいい、へたがいい



○着物リメイク教室

1期生・第2月曜コース＝9/9, 10/14
2期生・第4月曜コース＝9/30, 10/28
(毎月1回、月曜日 コース別)

- ・時 間：10時00分～15時
- ・入会金：1000円
- ・参加費：1回 2500円
- ・講 師：近藤美沙枝さん

直線裁ちでおしゃれな普段着の
「はおりものやパンツ、ブラウ
ス、コートなど」を1カ月1回で1
着のペースで作ります。



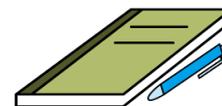
○本の読み方・文章の書き方教室

(毎月1回、第4金曜日)

9/27 10/25 (金)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：800円・定 員：6人
- ・講 師：細井郁秀さん

- ・はじめに発声練習をします。
- ・接続語を用いた短文づくりをします。
- ・小説と詩に鉛筆で印つけをして読み方を考えます。



○パンの花教室 9/2 10/7, 21 (月)

(毎月2回、第1, 3月曜日ですが、9月は1回)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：800円(材料費別)
- ・講 師：石崎富子さん

パン粘土で作る芸術的な花を作っ
てみましょう。
いつからでも始められます。
今回も「すみれ」を作ります。



○切り絵教室 9/10 10/8 (火)

(毎月1回、第2火曜日)

- ・時 間：13時30分～15時30分
- ・参加費：1150円
- ・講 師：小川利明さん

カッターを使って、切る楽しさが広
がります。初心者から上級者まで対応
OK。要予約



★どの講座も随時、受講者を募集していますが、用意の関係上、事前の予約をおねがいします。
ひだまりLINEからも講座の申し込みができます。8PのQRコードを読み取ってください。

ひだまりカルチャー

<9月のスケジュール>

9月のギャラリー

「浅田良一さんの水彩画、版画と
水彩画教室の生徒さん」の作品展

日曜	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜
1	2	3	4	5	6	7
	○パンフラワー 13:30~15:30 ○透明水彩画 13:30~15:30			①一閑張りサークル 10:30~12:00		休
8	9	10	11	12	13	14
休	○着物 リメイク教室① 10:00~15:00	①遊墨サークル 10:30~12:00 ○切り絵教室 13:30~15:30	○パソコン教室 10:30~12:00 ○絵手紙 13:30~15:30	★アロマ講座 10:30~12:00 ○布ぞうり 13:30~15:30	②一閑張りサークル 10:30~12:00 ○ちぎり絵教室 13:30~15:30	休
15	16	17	18	19	20	21
休	休 ○パンの花 お休み	②遊墨サークル 10:30~12:00	○笑話元気アップ 13:30~15:00	①一閑張りサークル 10:30~12:00 ○羊ちゃん 13:30~15:30	○ちりめん小物 10:00~15:30 ○アンクルン 13:00~14:00	休
22	23	24	25	26	27	28
休	休 ○着物 リメイク教室②	○ちりめん小物 10:00~15:30	○パソコン教室 10:30~12:00	○布ぞうり 13:30~15:30	②一閑張りサークル 10:30~12:00 ○読み方書き方 13:30~15:30	営業
29	30					
休	○着物 リメイク教室② 10:00~15:00					

ひだまり土曜カフェ開催
(予約は要りません)
・1箱野菜販売
・喫茶
・ハンドマッサージ ほか

お気軽に

<ひだまり 無料よろず相談会>

* 専門家が対応, 随時受付



電話でご予約後、日程を調整しますので、まずはお電話をください

電話：048-253-6306

ひだまりカルチャー

<10月のスケジュール>

10月のギャラリー

「近藤美沙枝先生と
着物リメイク教室の生徒さん」の展示即売会

日曜	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土
		1	2	3	4	5
				①一閑張りサークル 10:30~12:00		休
6	7	8	9	10	11	12
休	○パンの花 13:30~15:30	①遊墨サークル 10:30~12:00 ○切り絵教室 13:30~15:30	○パソコン教室 10:30~12:00 ○絵手紙 13:30~15:30	★アロマ講座 10:30~12:00 ○布ぞうり 13:30~15:30	②一閑張りサークル 10:30~12:00 ○ちぎり絵教室 13:30~15:30	休
13	14	15	16	17	18	19
休	○着物 リメイク教室① 10:00~15:00	②遊墨サークル 10:30~12:00 ○ちりめん小物 10:00~15:30	○笑話元気アップ 13:30~15:00	①一閑張りサークル 10:30~12:00 ○羊ちゃん 13:30~15:30	○アングルン 13:00~14:00	休
20	21	22	23	24	25	26
休	○透明水彩画 13:30~15:30 ○パンの花 13:30~15:30		○パソコン教室 10:30~12:00	○布ぞうり 13:30~15:30	②一閑張りサークル 10:30~12:00 ○読み方 書き方教室 13:30~15:30 ○ちりめん小物 10:00~15:30	営業
27	28	29	30	31		
休	○着物 リメイク教室② 10:00~15:00				ひだまり土曜カフェ開催 (予約は要りません、お気軽にどうぞ) ・1箱野菜販売 ・喫茶 ・クラフト他	

☆美顔エステ

料金 ・ 超音波=3500円

・ エステティシャン：

岩崎かほるさん



☆フットマッサージ

足の悩み全般に対応ご相談ください。

・ 料金：3500円セラピスト関純子さん



コトバ勉強のすすめ (全10回) 第4回 音読で文章の理解を深める

細井 郁秀

今回は、音読について考えます。文字を読むときに音声化するのが音読で、声に出さずに読むのが黙読です。

日本人の多くが小学校の国語の時間に教科書のある単元を一人ひとり順番に読みあげることを経験しています。これは、ひらがなや漢字を間違えなく読めさえすればよいという程度の音読です。

●読み聞かせ体験

二十数年前、わたしは小学校低学年の娘たちに文学作品を読み聞かせたことがあります。作品は『星の王子さま』（稲垣直樹訳 平凡社）と『チェーホフ・ユモレスカ』（松下裕訳 新潮社）です。

『星の王子さま』は飛行士「ぼく」と王子さまの読み分けができずに苦労しました。後者のチェーホフ短編集の方が娘たちに好評でした。二人が寝入ると読みを中断する、そんなことを半年くらい続けました。

●アナウンサー体験

先日、わたしはSKIPシティ映像ミュージアムのニューススタジオコーナーで、アナウンサー体験をしました。アナウンサー席の真向いの大型モニターにニュース原稿が横書きで写しだされます。原稿はeスポーツ世界大会で日本人選手が優勝したという内容です。

大型モニターの背後にテレビカメラがあるので、アナウンサーがカメラに向かってニュースを視聴者に伝える仕組みになっています。

●理解よみ

読み聞かせとアナウンサーそれぞれの体験に共通するのは、文字を見ながら単に音声化したにすぎないということです。書かれた内容を十分に理解したよみではありません。

俳句、詩、小説をよむときには黙読よりも音読のほうが作品の理解が深まります。そうすることで、作品世界により近づくことができるのです。

文学作品のよみでは、二音三音切りでのリズム感ある発声（強弱アクセント）、間の取り方、文構造の理解などが求められます。

松尾芭蕉の代表的な俳句を二音三音切りしますから、音読してみてください。

古池や蛙飛こむ水のおと

ふる／いけや かわず／とび／こむみずの／おと

つい最近、渋谷区内で見つけた清掃啓発の小横断幕には次の文字が書かれていました。

みんな／で清掃 きれいな町づくり
みんな／／／で／せい／／／そう きれいな／まち／／／づくり

これは、「みんな／で清掃をして、きれいな町をつくりましょう」という文を短くまとめて、スローガンにしたものです。

次回は印つけよみについてお話しします。

*筆者の細井郁秀さんは、ひだまり「本の読み方・文章の書き方」の講師です。



【熱中症予防のための水分補給】

管理栄養士 佐藤玲子

熱中症対策で皆さん飲み物を常に持ち歩くなどして水分補給はされています。それに加えてこんな時も忘れないで！

○睡眠時：寝ている間も呼吸や汗などで水分は約200～500ml失われます。就寝時、起床時にコップ一杯（200ml）の水分を飲む

○入浴時：入浴時は大量の汗をかきます。入浴前後にコップ1杯（200ml）の水分を飲む

○エアコン：エアコン使用中は空気が乾燥します。汗をかくことが少なく喉の渇きを感じにくいので、気がつかないうちに脱水症状になることもあります。こまめに1口ずつ水分を飲む

○飲酒時：アルコールは利尿作用が強く、飲んだ以上に水分が尿となって排泄され、尿の回数が増えると

体内では脱水症状が起きてしまいます。

出来れば飲酒中にも水分を飲み、飲酒後は十分に水分を飲む

<高齢者との同居で注意する事>

○高齢者：のどの渇きを感じにくくなっています。

のどが渇いても頻尿、尿漏れを避けるために自分で飲水量制限をしていることもあります。

こまめに声掛けし、1口ずつ水分を飲む





ひげじいの「四方山話」第16回

「エンバーミング」ってご存じでしょうか？

ネットで調べてみると…「遺体の一部を切開して動脈から防腐殺菌効果のある薬剤を注入し、静脈から血液を押し出すという措置。血液と防腐剤が完全に入れ替わるので、着色した液体で血色が生きている時のように戻るとともに、肌の張りも甦がえさせることが出来る」とうたわれています。えっ？そんなに簡単に？と思い、さらに細かく調べてみると⇒「胸部および腹部から、食道や胃・腸など消化器官、肺や気道の呼吸器官など体内に残留した残置物を除去して防腐剤を注入します」と書かれていました。そうなのです…死んだ方をパッと見て、あたたかも生きていた時の姿に近づける！という修復術のようで、ネット広告(売り言葉)には、こんな文字が飛び跳ねていました。【事故にあっけしき損傷が激しい場合や、闘病生活で顔がやつれてしまっているエンバーミングをすることで、元気だった頃に近い姿に戻すことができます。また、エンバーミングを行ったご遺体には死後硬直がありません。遺族や参列者は故人と触れ合ってお別れをすることが可能になります。】

日本では火葬することが一般的ですので、このようなエンバーミング(修復術)が世の中に知れ渡ってきたのは1995年に起こった阪神淡路大震災の時からのこと。災害で多くの方が亡くなり火葬が間に合わなくなりました。その時、遺体を長く保つためにエンバーミングが施されたのがきっかけとなり、その後少しずつですが広まって来たようです。1988年には200件以下と記録されていますが、2023年には7600件弱と全死者の約4.8%を占めるまでになり、最近では前年比で1割ほど増えています。あなたがもし亡くなった時に…こんな【他人に遺体を良く見せる為の修復】をやってもらいたいと、考えますか？

日本の高齢化はものすごい勢いで進んでいます。65歳以上の高齢者は2023/9/15時点の統計で3623万人 高齢化率はなんと29.1%！（世界の高齢化率は2020年で9.3%なので約3倍なのです！）

そして高齢者が多いということは、すなわち「多死社会」が到来しているということなのです

さて、一方ご逝去された後に執り行われる葬儀の方はどのようになっているのでしょうか？ あなたの身の回りやお住いの地域で「葬式」は増えていますか？

これまで普通に行われていた葬式が、最近ほとんど見かけないと感じませんか？ 私の住む町でも、個別に〇〇さんが亡くなられたという話は流れてくるのですが、回覧板で訃報はおろか告別式のお知らせさえ通知れません。人が亡くなれば葬儀をするという当たり前だったこれまでの時代から、確実にそして急速に変わってきています！ 人口の超高齢化と減少。雇用形態の変遷と職場の人間関係の希薄化。そのうえ家族の死をプライベートなこととしてとらえる価値観への変貌。これらのことが相まって会社や仕事関係の弔問客が大勢集まったような一般葬儀から、こじんまりと身内だけで葬送する「家族葬」や火葬場へ直接ご遺体を運んで火葬炉の前でお別れをして済ます「直葬」などが主流になりつつあるのでしょうか。

(一般葬儀はコロナ前に比べて1/4とのこと)

さて、このような現実を眼にしているあなた。…まだまだ身体も頭も達者で、当分は三途の川を超えそうもない！とお考えでしょうが…いい機会ですので、「自分の葬式をどうする？」と思ひめぐらすのもよいかもかもしれません。

仮にあなたが亡くなった時…その時には己の身体は「ただの物質」となってしまいます。そこには意識も意思も存在しません。(宗教的な理念や感情は別とし)死んでしまったあなたの骸をどのように始末するのか？(臨終の際の延命措置をどうするのか？も含めて)…それは結局のところ残された伴侶や子ども(息子や娘、そして孫たち)の価値観と社会通念。そして世間体をどう考えているか？によって決まるのです。葬儀を「金をかけて立派な式にする」のも、ご遺体を修復して「若く綺麗に見える」ようにするのも、すべて残された家族の気持ちひとつなのです。半面。だからこそ自分が生きているうちに死後の葬儀の形や諸々のことを決めておきたいと考える流れも生じてくるのでしょうか？

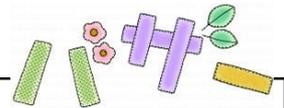
「棺桶」という「死んだ自分が入る、火葬されるまでの一時の居場所」その棺桶にもこだわりを持ち「人と同じじゃない棺桶」にしたい…そんな気持ちに応える「デザイン棺桶」というものまで出てきたのです。自分の好みのデザイン加工した棺桶。どんなデザインがあるのか？と確かめられる場所。ショールームのような「棺桶カフェ」なるものまで出来ているそうです。そして、試作品の棺桶に生きている己の身体を横たえて、寝心地を確かめることもするんだそうです！死んだらただの物体になってしまう己の身体。どんな棺桶に入れられようかと居心地は別次元の話しなのではないでしょうか？ましてや棺桶の見てくれなんて、誰が褒めてくれるのかしら…



そしてもう一点。自分が死んだ後に入るお墓が無いと心配して、生きているうちに大枚はたいて霊園の墓地を買い、墓石まで建立する話しをよく聞きます。死んだら肉体は焼かれて灰になるのです。残された遺骨も100年も経てば消えてしまいます。三回忌や七回忌程度までならば子どもや孫たちも墓参してくれるかもしれませんが、でもその先にも続く回忌法要は、はたして執り行われるのでしょうか？数十年先には我が子も高齢者となり存在すら不確かなことになりかねません。現実に私事ですが、菩提寺の墓参りには行ってませんが、それ以外の母方の墓や親類の墓に墓参したのは半世紀も昔の記憶しかありません。

あと何年生きられるのか？誰にも未来のことはわかりません。ただひとつ確かなことは「人は誰もがいつかは死ぬ」ということなのです。だからこそ残された人生を全うするために「今を生きる」「今日を精一杯生きる」ということではないでしょうか。あなたのこれからの毎日。決まったように朝ご飯を食べ、そして身の回りのことをして、いつものようにお出かけしてゆく。そして夕餉をいただき、床に就く。ありふれた日々の暮らしが連綿と続くしあわせ…

いろいろインフォメーション



ひだまりギャラリーご案内

★9月＝ひだまり水彩画教室の
浅田良一先生と生徒さん作品展
2日(月)午後1時～27日(金)午後4時

★10月＝着物リメイク教室の近藤美沙枝先生
と生徒さんの作品展示即売会

1日(火)午前10時～30日(水)午後4時

◆毎水曜日はワークショップ開催

* 上記の着物リメイク展示会会期中の毎週水曜日に「古布の小物づくり」ワークショップを開催します。参加費はいずれも、材料費込みで500円です。特に事前予約は要りませんが、材料がなくなり次第終了、手仕事の楽しい時間をお過ごしください。いずれも午後1時～3時。

- ・1回目＝10月2日
ティッシュBOXカバー
- ・2回目＝10月9日
バラのブローチ
- ・3回目＝10月16日 巾着袋3種
- ・4回目＝10月23日
ペットボトルカバー



【ざつだん・雑談・ひとりごと】

前回書いた「大事な新しいパソコンをご自由にどうぞコーナーに置き忘れ、持っていかれたお話」の後日談。日頃、ひだまりの管理人のようにお世話になっている向かいの0さんに聞いてみた。「棚にバッグが置いてあったのはわかったけど、へんに保管してしまうともし置き忘れた人が取りに来て無いとなったら困ると思い、そのままにしておいたのよ。そして次の日にはなくなっていたから、てっきり取りに来たとばかり思っていた」とのこと。こりゃだめだ！意を決して次の日、一縷の望みに賭けて警察に届けひだまりに帰ってきたその時、スタッフから「パソコン見つかったよ！！」と差し出された。同じ向かいのKさんが『ここにあったパソコンは必要なものです。お返してください』と貼り紙を貼ってくれたらしい。そして次の日の早朝、戻されてきたバッグを今度は0さんが「そのまま置いておいたらまた持って行ってしまう」と捕獲(笑)。私はただただオロオロしてただけで、見事な2人の連係プレイ！によって、パソコンが10日ぶりに無事に戻ったのだった。奇跡だぁありがたや！持つべきものは近くの親切なお向かいさんですね(y)

★「ひだまりバザー」

11月5日(火)午前10時～

11月29日(金)12時まで

*9月10月でバザー品集めます！

取りにも行きます、ご協力ください

おうちに眠っている引き出物や日用品、バッグや靴、アクセサリ、秋・冬もの洋服や着物など「もったいないものを活かしてください！」

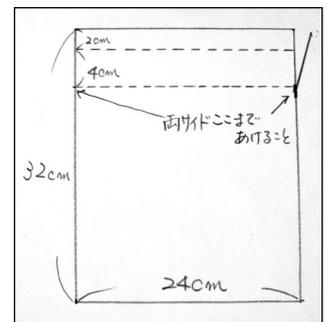
日用品は新品をお願いします。箱に入っていないでもOKです。バッグや靴、アクセサリ、着物、洋服などは使用後のものでも大丈夫です。

ぜひご協力ください！！

ハッピーバッグ制作や1円5円寄付

皆様からのご支援が、アジアのこどもたちへの支援活動を支えています。ご協力をお願いします！

【ハッピーバッグ制作のお願い】



詳しい作り方はひだまりに見本があります

* ひもは入れなくて

大丈夫です。布はひだまりにもあります。

【ひだまり】

TEL 048-253-6306

【安心おとどけ隊】

TEL 048-250-5587

川口市西青木4-3-30

ホームページ

<http://www.hidamari-net.jp>

メールアドレス

shop@hidamari-net.jp

詳しい地図はHPをご覧ください



QRコードからLINEの「ひだまり」の友だちに追加してください。通信がこちらから見られます。